

# キッズみんなの日記

9月号

楽しい夏休みもあっという間に終わりを迎えました。一学期は学習面において最も重要な時期です。気持ちを引き締めて学習に取り組みましょう。

夏休み中、たくさんさんの経験を通じて多くのことを感じ、そして成長していく皆さんの様子が日記から伝わり、たくましく思いました。楽しい夏の思い出を分けてくれてありがとうございます。それでは、優秀作品の紹介です。

## 優秀作品紹介

### ★印象に残った場面を

#### 上手に切り取り気持ちを表現

バッタ

おばあちゃんの花にバッタがいました。こともでした。

キャベツをあげてもたべませんでした。うんちがほそながかったです。

ゼリーのカップをラップでつつんであなをあげました。バッタは、げんきでした。(小二・KMさん)

Mちゃんは、小さなバッタを見つけ、育ててみたくなったのでしょいか。バッタの様子を上手に描写しましたね。お手製のゼリーカップの虫かごでバッタが元気に飛び跳ねる様子が目に浮かぶようです。

#### カラオケ

ぼくは、はじめてカラオケに行きました。マイクで声を出したら、すごく大きな音にびっくりしました。でも、なれてくると楽しくてたくさん歌いました。



知っているアニメの歌がたくさんあってうれしかったです。妹もアンパンマンの歌をじょうずにうたっていました。

はじめは歌うのがはずかしかったけど、お父さんやお母さんが「じょうず！じょうず！」

といっぱいほめてくれるので気持ちよかったです。(小三・SM君)

#### 友達と花火をやった

お父さんやお母さんの誉め言葉をきっかけに「恥じらい」↓「気持ちよさ」↓「気持ち」が変化したことを上手に表現していますね。楽しいカラオケデビューを果たしたM君、カラオケ好きになりそうですね！

わたしは、ならいごの後に、重松美さきちゃんと、重松ゆうきくん、と花火をやりました。

風が強くて、すぐに火が消えてしまいました。そうしたら、いっばいもつてきた花火がすぐにおわってしまい、少し外で、こおりおにとグリコのおまけとりレーをしました。

また、みさきちゃんとゆうきくとわたしで花火をやりたいです。(小三・WRさん)

花火をするには少し風が強かったようですね。花火があつという間になくなってしまったことで、風の強さを上手に表現しています。Rちゃんが花火が終わっても外で遊んだことから、友達と列れる名残惜しさも感じられますよ。

### ★「五感」を働かせて

生き生きと

## 花火大会

今日、かつしか区の花火大会に行きました。ついたら、花火が始まるまで、お弁当を食べました。お弁当を食べていたら、いよいよ花火が始まりました。

最初は、大きい花火で「バン。」という音が大きかったし、次は、連続の花火だったから、耳がいたくなりそうでした。

真ん中くらいに、にこちゃんの花火や星の花火が上がったら、周りの人達が「あ、にこちゃんだ。」とか、「あ、星だ。」

とか言っていたにぎわっていました。そうしたら、絵の花火は終わってぶつうの花火にもどりました。

最後の方で連続花火が全部ゴールで消える時にキラキラのと、今上がったのが合わさってすごいきれいで印象にのこりました。とてもきれいで楽しい花火でした。(小四・KYさん)

花火の大音量。例えば上手に使いましたね。Yちゃんの周りにいた人々のセリフから大勢の人が花火を楽しんでいたことが伝わってきます。セリフ、音、色など五感を働かせ生き生きとした文章に仕上がりました。

#### テスト

「ドクン、ドクン。」

今、プールサイドにいます。そして、飛び込もうとしています。私は、今日で最後のプールです。だから、一分

四十秒以内に入りたいです。「バッシュァーン。」

メドレーは、バタフライ、背泳ぎ、平泳ぎ、クロール。

泳ぎ終わりました。友だちのゆかちゃんとタイムを聞きにいきました。タイムは、一分三十二秒でした。最後にいい記録が出せて、すっごくよかったです。(小五・YNさん)

Nちゃんの心臓の鼓動が聞こえてきそうです。現在形を使い、短い単語を並べたことで、テストに臨む緊張感と水泳のスピード感を上手に表現しています。擬態語「ドクン」や擬声語「バッシュァーン」をとっても効果的に使ってお見事でした！

#### 鬼怒川温泉

ぼくは、電車で鬼怒川温泉へ行きました。部屋割りは、おじいちゃん、いとこ、ぼく、でした。ホテルにプールがあったので、いとこぼくを着がえてプールにおかいました。ついでに温泉も入りました。

十時に花火があり、いとこぼくでするん風呂に入りながら見るつもりでしたが、見られませんでした。すごく楽しかったです。(小六・OT君)

大勢での旅行、男同士の部屋割り、楽しかったですよね。露天風呂から見る花火、贅沢でとても良いアイデアだったのに、なぜ見られなかったかしら？疲れて寝てしまったのかな？

#### 杏仁豆腐

「桃と杏仁豆腐うまっ！」私は、だれよりも早く言いました。



なぜなら、五時半に鳴る「よい子のチャーム」が鳴りおわたあとに、私はお母さんと一緒に杏仁豆腐を作ったからです。

私は、初めて杏仁豆腐を作りました。杏仁豆腐を作ったきっかけは、私のお母さんが友達の家に行った時に、その杏仁豆腐がとてもおいしかったからだと思います。

私は、杏仁豆腐を作り終わってから、上に桃をのせたいと思ったのでしました。とても美味しかったです。

(小六・SSさん)

Sちゃんとお母さんの手作り杏仁豆腐本当に美味しそうですね。杏仁豆腐を作ることになったきっかけを、上手に説明しています。桃との相性も良さそう♪

☆☆☆想像力を働かせて

文章に躍動感を

恐竜博二〇一一

今日は、東京上野の国立科学博物館に行ってきました。お目当ては「恐竜博二〇一一」です。今回は、待ち伏せ姿のティラノサウルスが初公開されたり、羽毛の生えたティラノサウルスが見られたりするらしいのです。会場は、大混雑でした。さて、待ち伏せティラノザウルスを見てみました。大きい！特に頭が大きすぎます。伏せの状態から、起き上がったら、大きい頭のせいでつんのめりそうだな、と思いました。しかし、そこは心配ご無用。頭を下に下げて、足をのばし、しを上げます。勢いをつけて起き上

がれば、もう大丈夫です。

変だったのが、羽毛恐竜アンキオルニスでした。名の通り、全身を羽毛でおおわれていました。さらに、世界で初めて恐竜の色がわかったという、その恐竜こそがアンキオルニスです。ところで、この恐竜の学名を和訳すると「ほとんど鳥」というふうになります。これはダメだと思えます。恐竜なのに「ほとんど鳥」は変だと思いました。

まさか、ティラノサウルスに毛が生えるとは思いませんでした。これからもまた進化!? するのかなと思うとワクワクします。

(小四・YK君)

K君のユーモアたっぷりの描写から、ティラノサウルスが目の前で獲物を狙っている姿が容易に想像できますね。今にも動き出しそうです。恐竜の迫力ある大きさ、形、色、全ての描写が丁寧で読む者を引きつけます。恐竜図鑑顔負けです！

特別企画

中3みんなの高原教室



去る八月一六日〜一八日の三日間、梨香台夏のビッグイベント「高原教室」が開催されました。

立場でした。みんな課題テストに合格できるか、ケガや病気はないかとハラハラし、高原教室便りを見てはホッと安心したり、スナップ写真を写しては、こどもたちの笑顔に癒されたりしながら、遠くから応援することしかできませんでした。

高原教室から戻った中学三年生の作文が、どれも心打つもので、小学生の頃、日記の添削を担当していた塾生達の成長ぶりに驚きと喜びを感じました。

学習に対しての意識改革、努力の末の達成感、異学年との交流、礼儀、マナー、仲間の大切さ。近い将来から遠くの未来まで見据えた目標。多くのことに気づき、考え、熱い気持ちを作文に残しています。梨香台の中学三年生はたくましい。梨香台ゼミナールが一時の流行りに流されることなく、信念をもって完全個別指導ではなく、「集団指導」にこだわりの、中学受験ではなく、「高校受験」を推奨してきたことの意味を受験生は体で感じ取っているようでした。

中学三年生保護者の皆様にはもちろん、小学生保護者の皆様にも、彼等の成長と受験生の心境をご覧頂きたくして編集いたしました。※中学三年生全四十二名分ですが、千二百字にも及ぶ長文もあるため、抜粋した文章となります。ご了承ください。

今回の高原教室では、課題のテストもすぐに終わり、みんなと楽しく過ごすことが出来ました。しかし、三年生となった最後の高原教室で、何回も怒られてしまったので、とても残念な気持ちでいっぱいです。これからは、礼儀を大切に、あいさつをだれにでも元気よくし、話もしっかり聞けるようになりたいです。自分が人として当たり前のことができていることがとても嬉しかったです。

(TK君)

全員が勉強部屋に集合して、先生が「中三で三教科受験しない人。」と問いかけた時、誰も手を挙げなかった。これは、先生との約束だったものもあるが、みんなが、完璧そうに僕一人だけ残ったかどうかと思うてしまった。テストが始まる寸前まで手がふるえていて、心拍数が増えていた。数学の再テストは不合格だった。昨日の自信はなんだったのだろう。次の日、また不合格だった。もうや

ばいと思ったし、少しあきらめかけた。その時、近くにいた友達が本気で応援してくれました。とてもうれしかった。次で絶対に受かろうと思った。仲間って大切だなんて思った。そして、この高原教室に連れていってくれた先生方に感謝している。

(MG君)

高原教室二日目、最後の一教科合格できていなかった数学をやっこの思いで合格させ気持ちよくダボスの丘へ出発するバスに乗ることができました。普段違う年代の子と遊ぶ機会もなかったので、すごく楽しかったです。私は将来の夢が具体的に決まっています。でも、人と関わることが出来る仕事がいいです。この高原教室に参加したからこそ、よりいっそう、そう心から思ったので、すごく良い三日間を過ごすことができました。

(AKさん)

僕は、高原教室に行く前に、二日目のダボスの丘に行く前に三教科全て合格させるといふ約束を土屋先生としました。しかし、約束の午前中には終わらず、約束を破りました。それなのに、土屋先生に報告せず、勝手にしていました。「なぜ、恥を知らないんだ」と自分を責めていました。僕は夕食の時間を学習にしろてもらい、わからないところを教えてもらいました。ようやく合格して、大分遅れたけれど、土屋先生に反省と結果を報告しました。課題を終えると、友達二人が「頑張ったじゃん。おつかれ。」と言ってくれました。うれしくて一安心しました。しかし、油断は禁物です。これからも油断せず、努力します。

(TM君)

梨香台ゼミナール

**課題**は三教科とも一発合格でした。本

当は高原教室なんて行きたくないと思っていました。帰省や友人関係のことがあったからです。しかし、高原教室に行ったことで変わった気がします。ちゃんと班長として、時間を守り、みんなに指示も出せました。一番大きかったのが班のみんなと仲良く遊べたことでした。他の班の人とも遊んだし、とてもとても楽しかった。今思えば、なんで行きたくないと思っただのか不思議です。本当に行つてよかったです。(TA君)

**学**年で十番以内に三教科が全部合格

し、僕が帰るときに、ぼくはとてもおどろきました。なぜなら、まだ合格していない人が皆僕におかて「おめでとう」「よかったね」「がんばったね」など声をかけてくれるからです。僕は声をかけてくれた人たちに「ガンバレよ」「終わらせて一緒に遊ぼう」など嬉しい気持ちで言うことができました。この三日間で思ったことが二つあります。一つは、勉強は地道に努力したものが必ず勝つということ。もう一つは、人との人間関係もとても重要だということです。学んだことを活かして、受験にむけて地道に勉強し、人間関係を良くして楽しく生きていきます。(KI君)

**こ**の高原教室はとても価値のあるもの

になりました。ぼくは、今年で三回目の参加ですが、今年が一番楽しかったです。普段あまり話さない人とも話すことができるよ、機会になりました。しかし、反省すべき点がありました。満点のつもりで提出したテストは、自分の予想より点数が低く、完璧な教科はなく最高の

結果とは言えませんでした。このままの自分では受験にむかっていけないと思います。暗記の問題では間違いのないように、計算はスピードを速くしなければなりません。これから、気を引き締めて勉強に取り組みたいと思います。(RT君)

**テ**ストが終わって、国語は合格、英語も

合格、数学は、不合格だった。数学地獄が始まってしまった。一中略ーやっと合格した。三年の中だけでなく、全体的に見ても最後の方になってしまった。万全な準備をしないとこのような結果になるので、入試では絶対にこのようなことにならないよう勉強すると、今思っています。(YO君)

**や**ったー。と思い、もう自由時間だけだ

と思つたら、めっちゃうれしくなりました。中一、中二の時より早く終わつてうれしかったです。(RT君)

**中**三の一位でした。藤田先生の声が

しました。私は、課題が一番に終わりました。学校の宿題や塾の宿題と課題の勉強を両立させるのは、辛かったです。早めに課題をもらえていたのでなんとか頑張ることができました。合格したときはホッと安心しました。高校入試でも一回のような気持ちになりたいです。目標を決めて、今以上の努力をしなければなりません。私は夢を叶えたいです。入試は夢に近づいたための大事な一歩だと思っています。(NMさん)

**ぼ**くは大事なことを知りました。それ

は、高校受験は家族と自分だけでは乗り越えられないということです。僕はこ

れまで、受験は自分との戦いだから友達なんて関係ないと思っていました。しかし、友達の話で僕は頑張ろうと思つたからです。もし、受験勉強辛い、きついと思つたとき、家族ではなく、友達と支え合つていかなきゃいけないと思つたからです。(NM君)

**今**回の高原教室を通して、達成感がす

ごくあった。テストに受かり自分に自信がついた。そして、もう一つ、友達の大切さを知ることができた。今年受験があるので、わからないことがあったら、一人で悩まず、友達や先生達に質問をしたと思う。逆に僕が悩みを聞くときがあれば、自分のことのように深く考えてあげたい。(KM君)

**テ**ストで受かったとき、落ちたとき、み

んながみんなに励ましの言葉を言っていて、人は励ましの言葉をもらいながら、人にささえてられながら何事も乗り越えていけるんだなあと思いました。中三全員が全ての課題が終わつたと聞いて、とても嬉しい気持ちになりました。これからの受験、友達と支え合つていきたいです。(EJさん)

**私**がテストに落ちて、なぐさめてくれ

たのが友達でした。そして、合格して一緒に喜んでくれたのも友達でした。だから、私も、まだ終わっていない友達を一生懸命応援しました。今回、この高原教室で学んだことを今後の受験勉強に役立てられるように頑張ります。(YYさん)

**今**回の課題テストは一日目に終わつて

ともうれしかったです。もう少しで受

験がはじまるから、今回以上にたくさん勉強して、志望校に合格できるようにしたいと思います。そのためには、毎日の努力が必要だから、毎日の積み重ねを大事にしたいと思います。(YH君)

**こ**の高原教室で学んだ「仲間の大切さ」

と「努力を積み重ねる大切さ」の二つの大切なことを、受験に役立たせて、自分の第一志望の学校にいけるように、これからも梨ゼミで頑張っていきたいです。また、高校に入学した後も、梨ゼミで学んだことを活かしていきたいです。(TM君)

**今**回の課題は一夜漬けでは合格できな

いと思ひ勉強をしました。最初は一時間もしないうちにやめていました。そのうち、二、三時間勉強をすることができるようになりました。自分がレベルアップしている気がして、勉強することが楽しくなってきました。今まで一夜漬けで勉強して、合格してうれしかったのですが、今回のようにコツコツ勉強して合格した方が何十倍も何百倍もうれしかったです。コツコツ勉強することは、これから受験をする自分にはとても大切なことだと思っています。(NK君)

**僕**は、数学を甘く見ていました。次で

合格すればいいとか、何回かテストすれば合格するだろうと思っていました。その後も数学は合格せず、僕は崖から落ちたような気持ちになりました。そんなとき、友達が「一問一問に集中すれば、ミスが減るよ。」と言ってくれました。四回目合格しました。この三日間の体験で自分に厳しくすること、友情の大切さを知りました。(KK君)

**僕**がこの高原教室で学んだことは、初めからちゃんと勉強すること、友達を大切にして受験やたくさんさんの困難に立ち向かっていくということです。最初で最後の高原教室だったが、すごく良い思い出になりました。(KW君)

**僕**は、すごくうれしかった。二日目の午前中に三教科に合格することができました。初めて課題テストの内容を配られたとき、自分が覚えられるか心配でした。夏期講習が始まり、やばいと思ったけどあまり勉強していませんでした。M君が僕に「お互い頑張って勉強して、向こうで一緒に遊ぼうぜ。」と言ってくれました。僕はうれしく思い、頑張って勉強しようとも思いました。やるべきことをちゃんとやって合格したときの達成感や友達の大切さがわかりました。(YT君)

**こ**の高原教室で、学習をしたり、みんなと遊んだり、団体行動をしたりして、たくさんさんのことを学びました。一つは、こつこつ毎日勉強することの大切さです。二つ目は礼儀の大切さです。三つ目は、仲間の大切さです。三つすべてがそろっていて受験が成功するのかなと思いました。この高原教室で得たものを受験につなげていきたいと思いました。(SI君)

**結局**、一教科しかクリアしていない状態でダボスの丘へ行く時間になってしまいましたが、先生のおかげでダボスには行けました。ダボスにいるあいだ、友達に「頑張れよ。」「Hならでできるって。」など応援してもらったおかげか、テストも前よりも気楽に受けられ、苦戦した数学もすぐ

に終わり、その後すぐに英語も受かり、見事二日目には全て終わりました。友達の大切さや達成感をとても感じました。もっとしっかり集中して勉強し、学力テストでは良い成績を残し、受験に挑みたいです。(HW君)

**高**原教室に来て、先輩という立場ですごく思い出に残ったことがあります。六年生と中学校の話になり、盛り上がりました。私も高校についてはわからないことだらけです。だから、高校の話しを聞くとき、勉強する力にもなります。先輩が進学の話ができて楽しかったと言ってくれたので、少しは力になったのかなと思いうれしかったです。高校生になっても、今の私みたいな子たちの手助けができればいいなと思いました。(ASさん)

**僕**には足りないものがたくさんあります。僕が、高原教室で感じたものは三つありました。一つは、「努力」です。二つ目は「意思の強さ」です。勉強にしても部活にしても、自分で計画を立てても、すぐにそれを台無しにしてしまいます。三つ目は「勇気」です。昨日も、みんながバトミントンをしているのを、一人石の上で見えていました。しつこくしてみんなに嫌われるのがいやだから、一人で逃げるくせに、誰かに誘ってもらおうとする自分が嫌です。この高原教室を通して、僕は変わりたいと思いました。今度は「勇気」を身につけるために「強い意志」を持ち、少しずつ「努力」して今後の人生を変えて行きたいです。(DT君)

**三**教科全て合格です。おめでとう。そう言われた瞬間、自分の中にあつた不安

な気持ちは一瞬にして消えていきました。この三日間でお互いの距離が縮まったと言っている予もあるし、高原教室っていいなと感じました。また、メインの学習の面では課題をクリアすると達成感がうまれ、良い経験になったと思います。今度は受験というもっと大変なことがありますが、今回得た経験を生かして頑張ってくださいと思います。(AEさん)

**僕**は、この高原教室で友達の大切さを改めて知りました。みんなはテストに受かっているのに、自分だけがなかなか合格できず、とても悔しい思いをしました。ですが、自分を受かった人たちがみんな応援をしてくれたのです。その結果、僕は見事テストに合格することができ、とても嬉しかったです。勉強以外のことも学べて、先生方やスタッフの方たちに感謝しています。(TK君)

**私**はカメになりたい。数学だけ一発合格できなかつた。とても悔しかった。ちゃんと勉強したはずなのに思うばかりで、次のテストに向けて勉強することもしなかつた。自分のうぬぼれと自信過剰、定期テストでも点数は落ちていくばかりである。これからは、カメのように一歩一歩踏み出し、努力し、入試まで地道に、一日も怠けることなく勉強に励んでいきたい。(YN君)

**課**題テストの国語と英語は暗記なので、自信はあったのですが、数学が一番苦手だったので自信は無く、絶対に受からなかつたと思っていました。でも、普段から授業を真剣に聞いて、わからないところは必ず先生に聞き、自分がちゃんと理解す

るようにしました。一生懸命努力した結果、三教科全て、一発で合格することができました。努力してきたからこそその結果だと思いました。そして、なんと今年で三位になりました。今年受験です。勉強が辛くなっても逃げずに頑張ってください。(MKさん)

**ぼ**くは、自分の課題テストを早く終わらせることばかり考えていました。そのことに気を取られ、リーダー会議で伝えられたことを隣の部屋にいる自分の班の人に伝え忘れてしまいました。このことで、もっとしっかりしなければと思い、それからは自分の班をまとめることができました。この高原教室では、多くの課題を見つかることができました。その課題をクリアして私生活にも役立てようと思います。また、自分のことだけではなく、他の人たちを気遣えるようになりたいです。(KA君)

**高**原教室で、学習面以外のことも学ぶことができました。他にも、先生達が私たちの見ていないところでの仕事のおかげで高原教室を楽しく過ごすことができました。長野県はとても涼しく、勉強がはかどりました。これから、受験勉強に悔いの残らないようにこれからは頑張ります。(NAさん)

**こ**の三日間、僕としては受験生として勉強への取り組みの意識が薄すぎたことが、とても悔しかったです。僕には心のすき間があり、それは自分で埋めていくしかありません。残り約五ヶ月間、気をゆるめずに志望校「合格」という二文字に向かつて頑張っていきたいです。

**こ**の二泊三日で、いろいろ反省したり、学べたことがあります。生活面では、集合時間があつたのに、先生達が呼びかけないと行動できなかったことです。あいさつについて注意されたときも、先生の言うとおりでした。大切なことだったので、注意されてからできたのでは遅いし、一回でも守れないと高原教室の成功も遠ざかってしまいます。数学では四枚目でケアレミスがあり、見直しをしていれば、もっと早く合格したはずです。でも、できなかった分、学べたこともたくさんあります。日常生活で活かしていきたいです。受験の時に後悔しないように勉強して、合格したいです。

(RH君)

**私**は二日間も、勉強室で勉強していた。一日で終わっている人もいて、そういう人達は朝食後、自由に遊んでいる。私が苦戦したのは数学である。一日目は不合格。次の日、三度目のテストを受けた。せめて午前中で終わりたい。結果は、合格！やっぱり全部終わると凄くうれし。

(AOさん)

**僕**が、高原教室で感じたことは、公共の場に出るときや集団で行動するときには、絶対についてくるルールとマナーの需要です。ルールやマナーを守り、団結力を深め、喜びを分かち合え、正しい道を示してくれる。最高の勉強だということ。これを肝に銘じてこれからの未来を創造していきたいです。

(YIさん)

**基礎**の大切さと友人の大切さを今回学びました。「今回のテストは最後の高原教室だから、絶対に一日目に終わらせ、遊んでやる」とかなり意気込んで取り組んだテスト。結果は、悲惨でした。一回目で受かったのは、三分の一ぐらいで、かなり絶望的で打ちひしがれていました。結局、部屋に帰った後も一時間程度勉強しました。基礎をしっかりとやりました。二日目に残り全部終了。また、同じ部屋の人は勉強を手伝ってくれたし、そういう気遣いがとても優しかった。今回学んだことは、これからの生活や受験でも重要なことになると思うので大切にしていきたいと思っています。

(HA君)

**数学**のテストになかなか受からなかったのは、完全に自分の準備不足だったと思う。皆が次々と合格していくなか、私は勉強した。テストを受けているときも、どこかから、笑いながら楽しそうに話す声が聞こえた。辛かった。テストは何度受けても、あと一、二問合格には足りなかった。これは、入試と同じなのだろう。今回のような失敗を入試でくり返さないように、心を入れ替えてしっかり勉強したい。仲良くなった下級生は、部屋に遊びに来てくれて、妹ができた気分になった。高原教室は、修学旅行よりも楽しかった。苦勞をしたから、その後が楽しめたのだと思う。受験勉強も必死に頑張れば、きっととても楽しい高校生活を送れるだろう。

(MKさん)

**僕**は去年の反省から、今年絶対一日目に終わらせてやろうと思って頑張った。テストが返ってきて、全て合格していたので勉強した甲斐があつたなと思いました。二日目の朝、あいさつについて注意されました。あいさつは大切だと思いました。この高原教室では、自分が人生を歩むため必要なことを学べる良い機会だったと思いました。

(ST君)

**今**回の高原教室で学んだことを十分に活かして、これからの勉強を一生懸命やりたいと思います。きつと梨ゼミに入っていなかったら、絶対に勉強なんかしなかったと思うし、今の私は絶対になかったと思うけど、最後まで自分に負けないよう頑張りたいと思います。梨ゼミという強い味方がいると思うと、なんだかやる気が湧いてきます。

(ASさん)

**高**原教室に向けての勉強の取り組み方は、今まで定期試験などのやり方がはつきりしなかった私にとって、とても勉強になったと思います。暗記科目については、何回もくり返して自分でテストして、覚えるまで勉強しなければならぬし、数学については、解き方を理解して、自分の力で解けるまで問題をたくさん解かなければいけないこと。他にも、みんなが協力すること、ルールや時間を守って行動すること、仲間の大切さなど、たくさん学びましたが、勉強の大切さが一番感じたことでした。自分が後悔しないように、学んだ多くのことを活かしていきたいです。

(TSさん)

**勉強**の大切さ、人間関係の大切さを強く感じました。男子の優しさも知りました。誰でも仲良くなるって難しいことだけど、この機会で一歩近づけたと思います。勉強は後から後悔しても遅いことも、時間を戻せないことも改めて実感

(KKさん)

しました。この高原教室に参加する機会を作ってくれた塾の先生方、スタッフの方に感謝します。「本当にありがとうございませう」。

**一**回目のテストは、全部スラスラ解けて、絶対に一発合格だと思ったけど、現実はその甘くなくて国語の課題しか合格しなかった。自信があつたので、すごくショックだった。とてもあせっていた。M君がテストの採点待ちの僕に近寄ってきて、「一緒に頑張ろうぜ。」と声をかけてくれた。彼は、先生との約束があり、僕以上にあせっていたと思う。そういった中でも友達を思いやる気持ちがあることは、とてもすごいことだと思った。部屋に戻った後も、寝ないで勉強した。やっと合格したときは嬉しかった。友のひと言がなかったら、僕は頑張れなかったと思う。改めて、支え合うことは大切だと思った。

(YY君)

**今**回の高原教室では、課題テストに受かることも大切ですが、礼儀やマナーなども大切なことでした。二日目、私たちは先生達にあいさつについて注意されてしまいました。自分ではしっかりあいさつしているつもりでした。でも、よくよく考えてみると声が小さかったり、元気がなかったり、改善点がありました。最終日、私は先生にも友達にも気持ちのよいあいさつをしました。すると、相手からも気持ちのよいあいさつが返ってきて、とても良い気分になりました。あいさつ一つでこんなに気持ちが変わるんだと驚きました。注意された後、自分で悪いところを見つけれよかったです。

(NSさん)